

第 22 回全日本女子フットサル選手権大会 大分県大会 実施要項

1. 名称
第 22 回全日本女子フットサル選手権大会大分県大会
2. 主催
一般社団法人大分県サッカー協会
3. 主管
大分県フットサル連盟
4. 期日
2025 年 11 月 01 日(土) 18:00～ 佐伯市総合体育館(佐伯中央病院アリーナ)
2025 年 11 月 16 日(日) 17:00～ サイクルショップコダマ大洲アリーナ
※上記日程で参加チーム数に応じて組み合わせ・日程を決定する。
5. 会場
佐伯市総合体育館(佐伯中央病院アリーナ)、サイクルショップコダマ大洲アリーナ
6. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル 1 種」、「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する 2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 本協会に「2 種」、「3 種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降、2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。
7. 競技形式
エントリーチーム数に応じて決定する。
8. 競技規則
大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
9. 競技会規定
以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) ピッチ
大きさ:原則として:40m×20mとする。
 - (2) ボール

試合球:フットサル4号ボール

(3)競技者の数

競技者の数:5名

交代要員の数:9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内

(4)チーム役員の数

3名以内

※ベンチに入ることができる人数:12人(交代要員9名以内:役員3名以内)

(5)競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレーヤーは1 番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴: 靴底は接地面が飴色、白色、無色透明、飴色の室内専用フットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。また、人工芝と兼用の靴底に突起のあるシューズは使用できない。)

③ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。(ユニフォーム色と異なる2 色を準備することが望ましい。)

(6) 試合時間

40分間(前後半各20分間)のプレーイングタイムを原則とするが、試合参加チーム数に応じて決定する。

(7)試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

決勝戦のみ10分間(前後半各5分間、プレーイングタイム)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。それ以外の試合については、直ちにPK方式により勝敗を決定する。(延長戦に入る前のインターバル:5 分、PK戦に入る前のインターバル:1 分)

10. 懲罰

(1)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。(決勝戦の処分は九州大会へ持ち越す。)

(2)本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。(決勝戦の処分は九州大会へ持ち越す。)

11. 参加申込

①大会登録票に記載する人員は、1チームあたり26名(大会役員6名、選手20名)を上限とする。

②申込締切日 **2025年10月18日(土) 18:00 必着**

③申込先 (別紙申込用紙に必要事項記入の上、下記宛メールで送ってください)

(一社)大分県サッカー協会 フットサル委員会 事務局

e-mail k_miura@futsal.ofa.or.jp

④本大会の申し込み後の選手変更は認めない。

⑤参加料 **15,000 円 ※チーム名で振り込むこと。(10月24日まで)**

【振込先】大分銀行 南支店 普通 7500903

一般社団法人 大分県サッカー協会 代表理事 二階堂 雅士

12. 経費

チーム負担とする。

13. 組合せ

大分県サッカー協会において抽選の上決定する。

14. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

15. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)を、代表者会議に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

16. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

必要な場合は、2025年 10月 25日(土)19:00より、Web 会議にて実施する。

参加チームの代表者は必ず参加すること。

各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること

18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。

19. その他

試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

本大会の優勝チームは、2025年12月6日～7日に宮崎県/佐土原体育館で行われる KYFA 第 22 回九州女子フットサル選手権大会への出場の義務を負う。

本実施事項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。